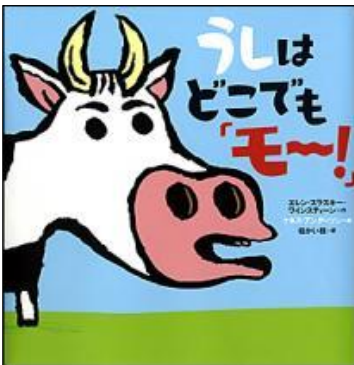


小学生に読みきかせ その2

ー低学年向きー

小学生に絵本の読み聞かせを行ってみようという方を対象にしたリストです。図書に関する記載事項は、書名・編著者名・画家名・訳者名・出版社・大きさ・ページ数・ISBN・通して読むのにかかる時間の目安の順になっています。



うしは どこでも「モ〜！」

エレン・スラスキー・ワインスティーン著 ケネス・アンダーソン絵 桂 かい枝訳
鈴木出版 24×24cm 28p 978-4-7902-5193-4 5分

「なあ しってる？イギリスの いぬは『バウワウ バウワウ』って なくねん」。犬やカエルなど動物の鳴き声を、英語、スペイン語、フランス語、日本語で紹介します。国による鳴き声の表現の違いが、話しかけるような関西弁の文体と、くっきりした明るい色彩の絵でユーモラスに描かれ、子どもたちの興味を引きます。

おによりつよい およめさん 井上よう子著 吉田尚令絵 岩崎書店

27cm 32p 978-4-265-08128-8 7分

昔、山奥に乱暴者の鬼が住んでいました。ある時、とらという名の娘を嫁として村から連れて帰りましたが、とらは飯炊きも洗濯もできません。鬼は怒りましたが、力の強いとらに逆にぶっとばされてしまいました。乱暴者の鬼が嫁と暮らすうち、優しい気持ちになるのを、力強い絵柄で愉快地描きます。

からだのなかで ドウン ドウン ドウン 木坂 涼著 あべ弘士絵

福音館書店 21×24cm 24p 978-4-8340-2391-6 4分

ドウンドウンドウンは、ぼくやわたしの心臓の音です。いぬのコロはトゥックントウクン、ねこのミーコはウクンウクンと音がします。見開き1ページごとに、空や海や森で、様々な動物の命の音がひびきます。擬音語のひびきが面白く、くっきり描かれた濃い色使いの絵が生命力を感じさせます。



ざぼんじいさんのかきのき すとう あさえ著 織茂恭子絵 岩崎書店

22×25cm 31p 978-4-265-03464-2 7分

ざぼんじいさんは、甘い柿の実をいつも独り占めしています。隣に引っ越してきたまあばあさんにも、柿の実ではなく、へたや葉っぱ、枝をあげますが、まあばあさんはなぜか喜んで持って帰りました。何でも楽しむまあばあさんと、欲ばりなざぼんじいさんの対比が愉快です。

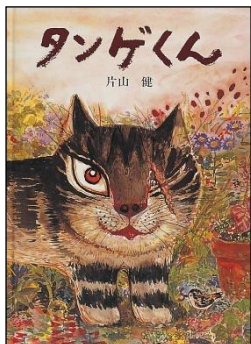
しげちゃん 室井 滋著 長谷川義史絵 金の星社 25cm 32p 978-4-323-07156-5 8分

しげちゃんは、「しげる」という名の女の子です。小学校に入学した日、机の上には男の子用の水色の紙が置いてありました。かわいい名前に変えてほしいと頼んで泣きだすしげちゃんに、お母さんは名前の秘密をうちあけてくれました。温かみのある絵柄で、親から子どもへの愛情をほのぼのと描きます。

しゃっくりがいこつ マージェリー・カイラー著 S.D.シンドラー絵 黒宮純子訳 らんか社

26×26cm 32p 978-4-88330-150-8 3分

がいこつは目が覚めたときからしゃっくりが止まりません。見かねた友だちのオバケがしゃっくりの治し方を教えてくれます。「息を止めてごらん」「砂糖を食べてごらん」それでもしゃっくりは止まりません。がいこつの奮闘する姿が愉快で、ユーモアたっぷりの絵も印象的です。



タンゲくん 片山 健著・絵 福音館書店 29cm 32p 978-4-8340-1163-0 4分

ある日、家に入ってきた片目のネコは家族に受け入れられ、タンゲくんと名付けられました。わたしはタンゲくんが家にいない時は、どこでどうしているのだろうかと思われこれ想像します。力強く温かみのある絵と、女の子の素朴な語りから、タンゲくんを思う気持ちが伝わってきます。

ちきばんにやー きくち ちき著・絵 学研教育出版 22×31cm 40p 978-4-05-204028-3 4分

ちきばん、ちきばん。軽快なリズムに乗って、 TENTウムシ、カエル、トリ、ウサギ、ウマなどが行進します。小太鼓を叩く隊長は小さな女の子で、草むらや海も気にせず進んでいきます。リズムカルな文体が楽しく、大胆な版画調の絵が強烈な印象で迫ってきます。

パンのかけらとちいさなあくま 内田莉莎子著 堀内誠一絵 福音館書店

27cm 31p 978-4-8340-1083-1 7分

貧しいきこりのパンのかけらを盗んだ小さな悪魔は、大きな悪魔たちに叱られました。おわびにきこりのために働いて泥沼を麦畑に変えますが、いじわるな地主にとりあげられてしまいます。小さな悪魔が知恵をしぼって地主をやりこめる展開が小気味よい、リトアニアの民話です。

ハンダのびっくりプレゼント アイリーン・ブラウン著 福本友美子訳 光村教育図書

23×27cm 25p 978-4-89572-651-1 3分

ケニアの女の子ハンダは、友だちにあげる果物を頭にのせたかごに入れて隣村へ行きます。動物たちがそっと果物を持っていくのにハンダは気づかず、聞き手はハラハラしますが、思わぬめぐりあわせですてきなプレゼントができました。色鮮やかな果物や動物の絵も魅力的です。

びんぼうがみとふくのかみ 富安陽子著 飯野和好絵 小学館 27cm 32p 978-4-09-726882-6 10分

家に居ついたびんぼうがみが、「ふくのかみに 追い出される」と泣いています。それを思わず引きとめてしまった気のよい夫婦に、幸運が訪れます。親しみやすい語り口に、表情豊かな絵で、昔話の魅力がわかりやすく伝わります。

ふしぎなナイフ 中村牧江著 林 建造著 福田隆義絵 福音館書店

20×27cm 27p 978-4-8340-1407-5 2分

机の上に1本のナイフが置かれています。ページをめくると、まがる、ねじれる、おれる、われる、とける。硬いはずのナイフがページをめくるたびにどんどん変化していきます。画面の真ん中に描かれた絵は精密で美しく、読む側の想像力を刺激します。